

G

Rotary International District 2530

ガバナー月信2021年/12月号

GOVERNOR'S

12
vol.6

Monthly
Letter



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために



雪のマリンタワー（撮影：いわき小名浜RC 椎名悦雄）

CONTENTS ガバナー月信 2021年12月号

ガバナーメッセージ……………2	IAC国際理解研修会……………8	会津区分IM……………11
2024-25年度ガバナー(候補者)確定のお知らせ…3	県北第一分区・第二分区合同による福島駅西口構内看板更新設置事業……………9	クラブ会長方針……………11
11月7日開催された地区大会を振り返って…4	県北第一分区7クラブによる女性の生理用品寄付事業……………9	地区関係行事予定……………16
レディロータリアンとの交流の集い……………6	世界ポリオデー募金活動……………10	新会員紹介……………18
第4回諮問委員会……………8		10月会員数報告とMy ROTARY登録率…19
		職業奉仕委員会……………20

国際ロータリー第2530地区 2021-22年度 ガバナー 志賀利彦

■ガバナー事務局 〒971-8185 福島県いわき市泉町5丁目10-6

TEL 0246-88-7940 FAX 0246-88-7939 E-mail: 21-22shiga@ri2530.com

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2530地区
2021-22年度ガバナー

志賀利彦

コロナ禍で当初の予定より規模縮小とはなりませんが、11月7日、いわき秀英学園で【ロータリーの力と魔法】をテーマとして地区大会が開催されました。YouTubeでの視聴者を含め、総勢1300名を超える皆様のご参加をいただき、盛大に開催できましたことに心から感謝申し上げます。

11月1日、63クラブの全ての公式訪問が完了いたしました。その間、多くの会員の皆様と親しく話し合う機会があり、極めて温かい雰囲気を迎えて頂きました。コロナ禍での訪問に対する行き届いたご準備・お心遣いに対し心より感謝申し上げ、深く敬意を表する次第であります。多くの関係各位のご協力で終えることが出来ました公式訪問の成果を、後半の地区運営に生かしたいと切望しております。

シェカール・メータRI会長は、【Each One Bring One】(みんなが一人を入会させよう)と訴えておられます。ガバナー月信に毎月各クラブの会員増強の実態が発表されておりますが、是非自クラブのプラスマイナスの数字を毎月確認してください。各クラブの会長・幹事・会員増強委員長さんは、年度後半に向かって、理事会や例会に於いて、会員一人一人が会員増強について真剣に取り組まれるよう、熱意を込めて語り掛け、来年6月末には目標を達成されることを希望いたします。特に注目すべきは、入会者とほぼ同数の退会者がいることです。孤独な会員がないように、みんなで新会員へ積極的に声掛けをしてください。またクラブの公平な人事を心がけ、各委員会や諸行事において入会3年未満の新会員へもクラブ運営の役割を与えて頂きたいと思っております。

地区大会での「地区現況報告」でも皆様に報告いたしましたように、今年度前半だけでも各クラブ、分区、委員会で様々な奉仕活動が展開されました。

7月11日、福島RCと県北第一分区が、ロータリー奉仕デーの活動として【第1回スポGOMI大会inふ

くしま】を開催、いわき常磐RCは、7年前から実践している地域の小学校8校への図書寄贈を継続し、8月30日には、地区学友・平和フェロシップ委員会とロータリー学友会主催の【福島から贈る感謝とエールのコンサート】が開催され、オンラインで配信、大反響がございました。この3つの活動は、ロータリーの友9月号、10月号、11月号のロータリーアットワーク欄に掲載され、広く全国34地区に広報されました。

10月17日には会員増強委員会とガバナー補佐が中心となり、『レディロータリアンの集い』が開催されました。特に女性会員を増やす機会として、活躍している女性の卓話と素敵な音楽を楽しみ、入会を勧めようという企画でした。また新たに、学校法人秀英学園・秀英中学高等学校インターアクトクラブが誕生し、地区大会で認証状伝達式が行われました。

また、富岡RCの皆さんによる「海岸清掃」、郡山駅前といわきの「ら・ら・ミュウ」において米山記念奨学会学友会の皆さんが行った世界ポリオデーの募金活動、猪苗代RCが中心となって会津分区のロータリー奉仕デーとして実施した猪苗代湖漂着水草の回収運動、いずれの活動にもたいへん多くのロータリアンが参加されました。他にもたくさんの奉仕活動が実施されましたが、紙面の都合上一部の紹介にとどまりましたことをご理解頂きたいと存じます。

第2530地区を結びつけるキーワードは、他の人の幸せを思う優しさと寛容の精神、これに尽きると存じます。地区大会やIM、各セミナー、各地区委員会等での出逢いと理解をきっかけとして、地区全体にロータリーの友情の輪が大きく拡がり、ロータリーの公共イメージを高め、会員増強に結びつくような力強い活動をご期待申し上げます。



いわき市のサカナ各月12種の美味のご紹介
12月：マハゼ

●正月のハゼの甘露煮は、11月頃釣った深みに落ちたケタハゼを甘露煮にする。卵の煮付けは珍味だ。

画：(公財) 福島海洋科学館・アクアマリンふくしま
名誉館長 安部義孝 (元いわき小名浜RC)



2024-25年度ガバナー（候補者）確定のお知らせ

国際ロータリー第2530地区
2021-22年度指名委員会

委員長 石黒 秀司（郡山RC）

2021年10月30日（土）11時より、郡山市の郡山ビューホテルアネックスにおいて、ガバナーノミニ指名委員会が開催されました。

2024-25年度ガバナーに郡山北ロータリークラブ所属 早川 敬介 会員の推薦があり、期日までに他の会員の推薦はありませんでしたので、指名委員会にて、慎重に検討いたしました結果、同

会員を2024-25年度ガバナー候補者に出いたしました。続いて開催されました諮問委員会にお諮りいたしましたところ満場一致で賛同を得ましたので、国際ロータリー細則第12.030.5.に基づき、11月2日付けで地区内各クラブに公表いたしました。

なお、同会員は、2022年6月30日までガバナーノミニ・デジグネートの肩書を担うことになります。

ここに謹んでご報告申し上げます。

略 歴 書

■氏 名： 早川 敬介（はやかわ けいすけ）

■生年月日： 1949（昭和24）年 1月 7日

■所属クラブ： 郡山北ロータリークラブ

■職業分類： 不動産賃貸

■事業所名： 有限会社 はやかわ

■役 職： 専務取締役

■勤務先住所： 〒963-8071 郡山市富久山町久保田字久保田44番地

Tel. & Fax. 024-932-8323

E-mail. hayakawa@wave.plala.or.jp

■自宅住所： 同上

■最終学歴： 福島大学経済学部経営学科 卒業

■ロータリー歴：

1997年1月 郡山北ロータリークラブ 入会

2010-11年度 郡山北ロータリークラブ 幹事

2013-14年度 郡山北ロータリークラブ 会長（第40代）

2012-15年度 第2530地区青少年委員会RYLA委員会 委員長

2015-17年度 第2530地区ロータリー財団委員会 財団資金管理委員長

2017-18年度 第2530地区ロータリー財団委員会 副委員長

2018-21年度 第2530地区ロータリー財団委員会 委員長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー +3

ベネファクター

米山功労者（第2回）



11月7日開催された地区大会を振り返って



国際ロータリー第2530地区
地区大会

実行副委員長 齊藤 正行
(いわき小名浜 RC)

本年度我がいわき小名浜ロータリークラブは創立60周年を迎え、クラブ創立以来、初めてのガバナーを輩出いたしました。ホストクラブとして県内外より多くのロータリアンをお迎えしての最大のイベントである地区大会が行われるのに当り、私は実行副委員長を拝命致しました。

里見潤地区大会実行委員長を筆頭に、クラブ内会員で実行委員会組織が誕生致しました。組織作りに当り、里見委員長より、この実行委員会はクラブ会員の職業を通して、また各個人の得意とする分野を考慮し人選させて頂きましたとお話がありました。私自身結婚式場・宴会場を経営していることもあり、おもてなしの分野で地区大会に貢献できると実感致しました。

地区大会1日目は、会長幹事会、RI会長代理御夫妻をお招きしての晚餐会を私共の「おもてなしおしん」で行い、2日目の地区大会本会議を、志賀利彦ガバナーが理事長を務める「学校法人いわき秀英学園」の新体育館で行う事となり準備の為の会議が幾度も開催されました。

コロナ禍の中ではありましたが、通常1,000人規模の地区大会を実現したいという思いを、私だけでなく委員会メンバーからも感じました。しかしながら、8月には新型コロナウイルス感染症が福島県内、いわき市内においても急激に増え、まん延防止重点措置が発令されました。

そんな状況で、多くのロータリアンをお招きしての地区大会開催は厳しいのではないかと、オンライン開催で進めるべきではないかと、様々な意見議論を重ねました。地区大会の案内を出す為9月には結論を出さなくてははいけ

ませんでした。そんな中、志賀利彦ガバナーより時間の短縮、人数の制限、万全なコロナ対策で地区大会を実現したいという熱い想いを伺い、その会議に出席していた委員全員が心を一つにしました。

「ロータリーの力と魔法」の地区スローガンの基、地区内63クラブより会長、幹事、そして地区役員、委員の皆様約250名に人数を限定しご案内させて頂き、地区大会内容を凝縮、YouTube同時配信という内容で方向性が明確となりました。この地区大会を必ず成功に導くぞという委員全員が決意を新たにしました。

そして、私は地区大会司会進行という大役を仰せつかりました。司会の口上、ステージ上のセットチェンジに合わせたスタッフの動き、ご登壇頂く出演者の事前のご案内、その誘導スタッフの動きなど全てがわかる台本（シナリオ）作りが始まったのです。事務局の皆様細かくアドバイスを頂き幾度も内容を作り直しました。

クラブ会員にも色々なポジションのスタッフになって頂きました。前日のリハーサルは時間をかけて万全に行い本番を迎えました。当日は会場内の音響、照明、YouTube配信、その他スタッフ全員が一丸となってスムーズに進行することができ地区大会を成功に導くことができました。

我がいわき小名浜ロータリークラブの全会員と多くの関係各位の皆様にお力添え頂いた事を心より深く感謝申し上げます。また私自身このような貴重な体験を経験させて頂き、そして自分の職業を通して地区大会に微力ながら貢献することが出来て、ロータリアンの一人として感激でいっぱいです。

最後に、地区大会で、このいわきの地へお越し頂いた多くのロータリアンの皆様、そしてYouTubeでご参加頂いた1129名のロータリアンの皆様、本当にありがとうございました。ロータリアンの皆様の友情に心より感謝申し上げます。



地区大会プログラム24、25ページに次の方々のお名前が掲載されていませんでした。
お詫びして訂正いたします。（敬称略）

- ◇永年在籍表彰30年 磯上佐太彦（いわき常磐）、笠間正（猪苗代）、折笠光雄（猪苗代）、
柳沼克彦（郡山西）、中野貞一（小野）
- ◇永年在籍表彰40年 齋藤貴志夫（いわき内郷）、齋藤龍（猪苗代）
- ◇91歳以上会員 齋藤貴志夫（いわき内郷 92歳）、白岩康夫（福島 92歳）

「レディロータリアンとの交流の集い」

—10月17日(日)・郡山のオール・セインツ ウェディングで開催される—

会員増強・ロータリー情報委員会

委員長 江花 祥雄
(猪苗代RC)

レディロータリアンとの交流の集い

実行委員長 橋本 紀子
(三春RC)

レディロータリアンとの交流の集い

実行委員 鈴木美恵子 (文責)
(福島グローバルRC)

1 企画の趣旨

「レディロータリアンとの交流の集い」は、志賀利彦ガバナーが地区活動目標の最初に掲げた「会員増強、女性会員を増やす」ことに貢献するために企画された。女性会員を増やすためのポイントとして、女性会員が中心となって入会を勧めていくことが効果的であること、女性会員にとって、有意義で楽しいと感じられるロータリーであることと考え、内容を検討した。

この時期に開催するにあたり、会員増強・ロータリー情報委員会の江花祥雄委員長、「レディロータリアンとの交流の集い」実行委員会の橋本紀子委員長の下、参加者の皆様、そして、多くの皆様にご協力いただきましたこと、心より感謝いたします。

2 「レディロータリアンとの交流の集い」の内容、参加者の様子

三名の女性のスピーチは、それぞれに興味深く、多くの学びがあった。初めに、矢吹町出身の石川恵理さん（高田馬場さくらクリニック勤務・ロータリー青少年交換留学生としてフランス派遣、その後オーストリアからの高校生招待プロジェクトをROTEXとして引率）から、現在、看護師として外国人医療に携わっていることについて話をしていた。

続いて、昨年度、RI2790地区ガバナー（千葉県全体）としてご活躍された漆原摂子さんから、震災後の支援で、勝浦ロータリークラブが福島県立盲学校の児童生徒とその家族10組が招待してくださったプロジェクトについての紹介があった。漆原さんが経営するホテルに全員が滞在し、近隣の大学の水泳部、乗馬部、ロータリアンのご家族などの協力を得て、児童生徒とその保護者との心温まる交流活動が繰り広げられた。加えて、今回の企画に合わせて、ロータリーの会員増強のあり方、女性会員がロータリーに受け入れられるまでの興味深い歴史的な経緯、2790地区の女性会員の集いの様子など大変参考に

なった。

最後は、浪江町出身の吉田千笑さんのお話。彼女は、震災後、他県及び福島県内を転々と避難を続け、最終的に福島市に落ち着き、本宮市にあった浪江高校のサテライト高校で学校生活を送っていた。そこで、彼女は、2014年、震災後の支援プロジェクトとしてフランスのRC、東京愛宕RC、東京麻布RC、福島グローバルRC が協力して行った南フランス短期留学プロジェクトに参加することになる。その時に訪問したフランス各地の美しい風景や様々な活動の様子を写真で示し紹介してくれた。また、彼女はその後、美容関係に興味を持ち、専門学校に進学し、ロサンゼルスでの研修やボランティアの経験などについても説明があった。彼女は、避難生活中、通う学校も定まらず自分の殻に閉じこもることがあったが、そんな時にメイクを楽しみ、気分転換できたこと、当時使っていた化粧品は母親が支援物資でいただいた物であったこと、そして、その化粧品のことが心に残り、是非その会社に勤めたいと考えるようになり、現在、横浜市にあるその大手化粧品会社に勤めているという興味深い内容の話であった。

講演後は、福島市出身の井上仁一朗さんの素晴らしいギター演奏を楽しませていただいた。「アルハンブラ宮殿の思い出」、「リベルタンゴ」、「禁じられた遊び」、映画音楽メドレー、「芭蕉布」、さらには、ご自分でアレンジされた古関裕而先生の「わらじ音頭」なども披露していただき、素敵な秋の午後、心安らぐ時を過ごすことができた。

参加者は、約70名。（全分区から参加した女性会員及びお誘いをした一般の女性が40名、約30名は会員増強委員やクラブリーダー等の男性会員）。素敵な会場で、可愛らしいスイーツとお茶を楽しみながら、素晴らしい講演を聞き、ロータリーの活動を理解し、ギターコンサートを楽しむことができた。最後には、さらにおいしいお料理やデザートを味わい、参加者は笑顔で交流を楽しんでいた。

3 アンケートのまとめと今後の課題

以下は、女性会員23名、男性会員20名からのアンケート、及びお誘いを受けて参加した一般の方8名の感想をまとめたものである。これらの内容を参考に、地区全体、それぞれの分区やクラブ、会員一人ひとりが、女性会員が入会しやすく、多くの人が興味をもって入会できるようなロータリークラブであるように、人と人のつながりを大切に、アイデアを出し合い、工夫し、会員増強が進められればと考えている。

① 「企画についての評価」

多少の改善点も指摘されたが「とても良い」「良

い」が約70%であった。また、こうした企画の継続的な開催の必要性と分区単位などでの開催についての提案もあった。

②「女性会員増強の取り組みの現状」

女性会員拡大の必要性については、多くの方が認識しているが、具体的な活動へはなかなか結びついていないのが現状である。具体的には、会員一人ひとりがお誘いする必要があるが、今回のような企画、女性会員と会員増強委員会との連携も必要であると考えられる。

③「クラブでの女性会員とのコミュニケーション」

クラブ内でのコミュニケーションや女性会員への配慮などは良くできているようだが、女性会員を増やすための意識をもって、もう少し積極的に取り組む必要性が感じられる。

(女性会員のアンケートのコメント)

- ・3人のお話が約1時間、質疑応答10分、ギター演奏30分、アフタヌーンティを楽しみながらの交流、1時間20分、時間的にも丁度良かった。
- ・楽しいひとときだった。初めての試みで苦慮されたことでしょうか今後も継続を希望する。
- ・地区全体、分区、クラブなどでこのような企画を実施してみてもどうか。
- ・毎年実施すべきである。
- ・マスクをしていて声が聞き取りにくかったが、活躍する3人の女性の講演は大変良かった。
- ・講演された皆様の情熱を感じ、有意義な時間を過ごすことができた。
- ・休憩時間を入れたら良かったと思う。
- ・荷物を置き場の配慮が欲しかった(クロークがあったのに案内せず失礼しました)

(男性会員のアンケートのコメント)

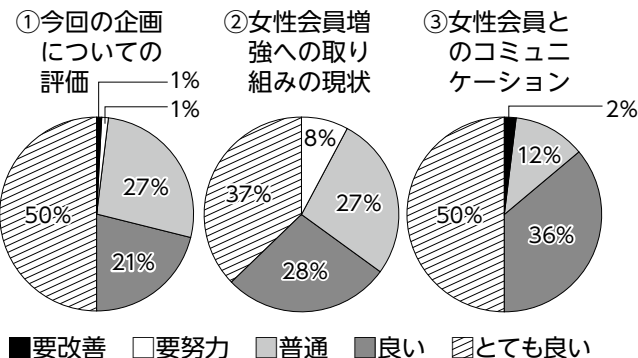
- ・女性会員の意見や思いが聞きたい。
- ・新しい2530地区の行事の方向性の一つが見えた感じがした。
- ・女性会員の拡大に向けた良い企画に感謝する。
- ・女性会員限定による企画でも良いのではないか
- ・地区全体で女性の入会、活躍の雰囲気盛り上げる必要がある。

(お誘いを受けて参加された女性の方のコメント)

- ・大変素敵なお話でした。3人のお話、ギター

演奏、とても素晴らしかった。音楽があると心が和みます。体験談から視野が広がりました。感謝です。

- ・石川さんの患者さんと共に感じ、より良い状況を作る姿が心に残りました。漆原さんの勝浦RCにて盲学校徒だけでなく、ご家族も招待され、震災での心の痛みを癒されたとのこと、素晴らしいと感じました。吉田さんのロータリーとの出会いで、なかなかできない経験をされて、そして、その経験により、さらに良いつながりを自分のものにされていて、すごい志を感じた。「生活に彩(いろどり)を！」心に響きました。
- ・ギター演奏も最高。心が癒され、心が豊かになった感じがします。ありがとうございました。
- ・アクティブな女性の方たちの話を聞き、私も頑張ろうという気持ちになりました。また、ギター演奏が素晴らしく「アルハンブル宮殿の思い出」が心に染みる演奏で涙が出ました。教育関係の方とつながることもでき、良かったです。初めてこのような場に参加いたしましたが、温かい雰囲気の中、素晴らしい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。
- ・様々な活動について知ることができ貴重な経験となりました。ロータリーで女性会員が予想以上に少ないことに驚きました。性別に関係なく。誰もが活躍できるような場であることを祈っております。全てが初めてのこととなると思うので、どのような内容でも新鮮な気持ちで参加させていただけると思います。
- ・様々な場で、ご活躍の方々とお話させていただきとても楽しく、貴重な経験となりました。本日はありがとうございました。
- ・ロータリーとの出会いを通して、様々な経験をされてきたこと、それが、人生の糧になっているとお話を伺って、とても良かったです。このような方々の歩みを聞けるのは、とても貴重な機会だと思います。
- ・若くてがんばっている女性のお話を聞いて良かった。老若男女、職種もいろいろな方がいらっやって様々なお話を聞いて良かった。ギター演奏も、お食事も最高でした。今後またこうした企画があるなら、20代、30代の方のお話が聞きたい、起業した方のお話が聞きたい。有意義な時間をありがとうございました。



第4回諮問委員会報告

地区幹事 蛭田 修二 (いわき小名浜 RC)

2021年10月30日(土)13:00～15:00に、2021-22年度第4回諮問委員会が郡山ビューホテル・アネックスにて開催されました。志賀利彦ガバナーによる開会点鐘、挨拶のあと諮問委員会をガバナーノミニー指名委員会に切り替えて指名委員会が開催されました。

(A) ガバナーノミニー指名委員会

石黒秀司指名委員会委員長より、第2530地区ガバナーノミニー指名委員会規定第5条（ガバナーノミニー指名の手続）の規定により推薦された郡山北RC会員の早川敬介氏との懇談会（10月30日11:00）が5名の指名委員会代表委員により開催され、提出書類内容の確認や任務の認識について聴き取りした内容について問題点がなかったことの報告があり承認されました。

(B) 諮問委員会

指名委員会終了後、指名委員会を諮問委員会に切り替えて諮問委員会が開催されました。

(1) 諮問事項

(イ) 「地区危機管理計画」策定について

石黒秀司危機管理委員会委員長より、2021年10月16日に開催された第2回危機管理委員会による検討内容とその成果について報告がありました。

(2) 報告事項

(イ) 2021-22年度地区大会について

里見潤地区大会実行委員長より、11月7日(日)13:00よりの1日開催、会場出席者250名、

YouTube視聴者1129名の合計1379名の参加によるなど、プログラムに基づく地区大会最終計画案の説明及び予算案が報告されました。

(ロ) 地区大会クラブ投票結果について

鈴木邦典投票委員会委員長より、地区大会に伴うクラブ投票結果について反対票なしの報告がありました。（投票クラブ数 57クラブ）

(ハ) 2021-22年度地区大会 地区大会委員会について

蛭田修二地区幹事より11月3日(木)にZoom方式で開催される4つの地区大会委員会の開催要項について説明がありました。

(ニ) 第50回ロータリー研究会について

蛭田修二地区幹事より12月7日(火)8日(水)にホテルオークラ東京で開催される「ロータリー研究会」及び付属プログラムの概要説明と出席予定者の報告がありました。

(ホ) 2022-23ガバナー補佐予定者研修について

佐藤正道ガバナーエレクトより日程と研修内容について説明がありました。

(ヘ) 「ガバナーエレクト事務所開設披露式」「佐藤正道ガバナーエレクト国際協議会社行会」「酒井善盛パストガバナー規定審議会社行会」について佐藤正道ガバナーエレクトより説明がありました。

以上報告と致します。

IAC国際理解研修会 11月2日



青少年奉仕委員会
インターアクト委員会

委員長 久井 貴弘
(郡山南 RC)

11月2日(火)「プレゼン力を高めよう～理解から発信へ～」をテーマに国際理解研修をオンライン開催しました。IACの活動目的に「世界に友達の輪を広げながら国際感覚を身につける」があります。国際理解研修は、この目的達成に向け視野を広め国際理解を深める為の研修です。研修は2部構成で、第1部は「人を惹きつけるプレゼンの作り方」と題し、お笑い芸人のガリベンズ矢野さんに講演頂きました。良いプレゼンは分かり易く簡潔であること、そのために伝えたい情報の絞り込みが重要。説明にストーリー性を持たせる。論旨を出来るだけ削落し、1番伝えたい論旨を明確にする。相手を巻

き込む為に自信をもってプレゼンする等具体例を交え、お笑い芸人らしく軽妙なトークで説明頂きました。

第2部は、2019年高校生ボランティア・アワード受賞校の平工業高等学校生徒会の皆さんに活動内容を報告頂きました。平工業は「すべては喜んでくれる人たちの笑顔のために」を理念に社会貢献、国際貢献、研修会開催等積極的に活動しています。その実績は、アルミ缶回収により老人施設に累計43台の車椅子寄贈、ペットボトルキャップ回収により累計2380人分のポリオワクチンを提供、卒業時不要となったジャージや運動靴のマリ共和国への寄贈等があります。又、新型コロナ感染防止対策としてつい立てを製作し、自校だけでなく近隣中学校に寄贈しています。先輩からの伝統を継承するだけでなく、新しい活動に積極的に取り組む姿勢に感心しました。結びに、開催に当たり準備・運営に尽力頂いた磐城農業高等学校IAC並びにいわき勿来RCの皆様心より感謝申し上げます。

県北第一分区・第二分区合同による福島駅西口構内看板更新・設置事業 7月5日



県北第一分区
ガバナー補佐

佐藤 宗弘
(福島西 RC)

2021年7月5日(月)午後3時より県北第一分区・第二分区合同による福島駅西口構内看板更新・設置事業を実施しました。

今から12年前の2009年2月23日、福島駅利用者の方々へ福島の魅力とロータリーをアピールする狙いで福島駅ご協力の下、福島駅西口新幹線改札付近・待合室の2カ所に観光案内板が設置されましたがクラブ名・連絡先等が現在のものと一致しない・経年劣化等により、この度の更新・設置となりました。

待合室には横型の看板を設置し、福島駅新幹線改札付近には各クラブの奉仕活動のロータリー情報以外にも福島来訪者への歓迎の映像、ロータリーらしい外国人向けの多言語観

光紹介等、幅広く活用できるツールを設定したデジタルサイネージ看板を設置しました。

設置にあたりましては、福島駅長をはじめ、地区公共イメージ委員長、県北第一分区・第二分区の14RCのご支援・ご協力を賜りました事、厚く御礼申し上げます。

今後も一般市民に対して、公共イメージの向上とロータリーの認知度を広く周知して参る所存です。



県北第一分区7クラブによる女性の生理用品寄付事業 10月29日

県北第一分区ガバナー補佐

佐藤 宗弘 (福島西 RC)

2021年10月29日(金)午後1時30分より福島県男女共生センター(二本松市)にて、県北第一分区7クラブによる女性の生理用品寄付事業(生理用ナプキン345パック)を実施しました。

平等とは、平和で豊か、かつ持続可能な世界を築くために極めて重要な基本的人権です。しかし、世界を見ると、多くの女兒と成人女性は保健や教育などの分野での不公平、暴力や貧困に直面しています。

こうした中で、経済的理由などで生理用品を購入できない女性がいるという生理の貧困問題がコロナ下で顕在化していることから、生理用品の入手に困難をきたしている多くの

女性に支援が行き届くようにすることが大切であると考え、この度の寄付事業を実施しました。これらの生理用品は、福島県男女共生センターをはじめ、郡山・会津・いわき地方振興局、福島県青少年会館、社会福祉法人各所へ配置されます。

女性の健康や尊厳に関わる重要な問題として認識しております。今後も可能な限りの支援を続けていければと思っております。



世界ポリオデー募金活動 10月24日



米山記念奨学会学友委員会
チンタカ クマーラ ウィジュシンハ
(福島グローバルRC)

7月からロータリーの新年度が始まりましたが、新型コロナウイルスの影響で世の中は大変な状況に置かれており、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの対策がとられていました。ロータリーでも、例会の中止やリモート例会にしたクラブも多く、直接人と人の交流の場は減っていました。この時期のロータリー活動をどうすれば良いかを考えたなか、人と人とが長時間一緒にいない奉仕活動として、世界ポリオデーの募金活動を企画しました。当初は県内4か所（福島、郡山、会津、いわき）と考えましたが、コロナ禍での許可申請などが難しく、郡山といわきだけとなりました。

昨年度、須賀川RCが企画した世界ポリオデー募金活動のイベントの参加経験を踏まえ、今回の活動を米山学友会で企画し、ロータリアン、インターアクト、現役米山奨学生、米山学友が参加する活動になりました。

当日、米山学友を助けるために、世界ポリオデー募金活動の経験がある須賀川RCの多数の会員と福島県立岩瀬農業高校インターアクト部会員と顧問の教職員の方々が参加してくださいました。また、福島グローバルRCはこの日を例会日に充て参加してくれました。



地区米山記念奨学会委員会の方も参加され、郡山といわきの2か所で午前9時～12時までの3時間募金活動を行いました。芳賀裕パストガバナーも募金活動に参加していただき、最初から最後まで皆さんと一緒に声を掛けていらっしゃいました。

郡山駅前広場の会場では48,599円、観光客が多く見られるいわき市「ら・ら・ミュウ」の会場では14,985円、合計63,584円を募金が集まったことを報告申し上げます。11月15日に募金全額（\$557.75）をガバナー事務所からポリオ基金へ送金いたしました。

このようなコロナ禍でも、多くの方々にご参加頂けるイベントを企画できたことを嬉しく思います。なお、現役奨学生、インターアクトの会員にも大きな経験になったのではないかと思います。ご協力いただいた皆様、活動に参加された皆様に心より感謝を申し上げます。



会津分区IM 11月14日



会津分区ガバナー補佐

生江 一善
(会津坂下RC)

11月14日(日)晩秋の晴天のもと、会津分区IMを会津坂下RCをホストクラブとして開催いたしました。3年ぶりの集合開催となりましたが、約130名の参加をいただきました。志賀ガバナーの開会点鐘で始まり、会員が一堂に集っての開催に感動を覚えました。

本年度のテーマは、「地区目標の中からテーマを選ぶ」ということで、会員増強をテーマとし、女性会員の必要性の観点をも踏まえて、第2790地区2020-21年度ガバナー漆澤摂子様を講師に迎えての卓話式に内容といたしました。また卓話終了後に質疑応答の時間を設け、大勢の方から質問を頂戴し、丁寧に応えを頂きました。

卓話の内容は、女性会員を含めた世界の会員数の状況、日本の状況等及びご自身のロータリーとの出会い、ガバナーとなる経緯そしてRI定款と女

性会員の歴史等を変分りやすく拝聴することができました。「1980年代まで女性会員がRIの定款上入会が認められなかった」ことなど興味深い内容でした。

また東日本大震災の後、福島県の盲学校の生徒さんを勝浦RCで受け入れ、様々な活動・体験の場を提供して頂いた事など、改めて「奉仕の理想」を再考できる内容でもありました。

同じ思いを持った人たちがいる、またいろんな考えを持った人たちもいる。我々一人ひとりの存在は小さなものであるが、仲間が集まれば大きな力となる、小さな流れを集めて大河となし、ロータリーの想いを広め世界をより豊かにするために、本日のIMが奉仕の実践の一助となれば幸いです。

2年間の集合開催がなかったので、次第の進行、席順等と戸惑う事ばかりでしたが、ホストクラブの皆様には、喧々諤々の奮闘していただきましたことと、ご参加頂きました皆様に感謝を申し上げます。



クラブ会長方針



川俣RC

会長 齋藤 昌克
幹事 佐藤 正則

例会日：水曜日
12:30~13:30
場所：ニュー新川2F

昨年はコロナの影響により多くの活動が中止となり、会員同士の交流も減りました。

今年度状況が改善すれば、ロータリクラブ主催の行事や地域イベントへの参加を大切にして、川俣ロータリークラブの存在意義を高めるよう、努力していきます。

また、会員同士の交流を深め退



10月13日 ガバナー公式訪問

会者を出さず、会員と協力して会員増強に努めます。



会津若松中央RC
 会長 荒井 政幸
 幹事 高橋 正勝

例会日：木曜日
 18：30～19：30
 場 所：会津若松ワシントンホテル

今年度の当クラブのスローガンは「誰かが喜ぶために共に日々行動し、心と人生を豊かにしよう」です。これは自分に対する反省も込めています。

本来人は、皆、誰かが誰かのために役に立つことをして生きている生き物に違いないと思います。それは見えない部分でも、それが大人になると欲が大きくなり本来の姿を消していくように思います。ロータリーは掲げています「利己と利他の調和」、「超我の奉仕」という理念を、これは人としてこの境地に達することはとても大変なことで仏教での「解脱して涅槃」に値することかと思えます。でもだれがその公平さ、そして超我を判断するのでしょうか

ロータリアンはこれを理想として、日々胸に秘めて行動・言動をして自分の心の豊かさ幸福感を得ることが出来るように努めることかと思えます。ロータリアンはロータリー活動により学べると思えます。「人を思いやること」、「人を尊重す



10月14日 ガバナー公式訪問

ること」、「人と協調すること」を、最終はそこにあると思えます。人間形成にあると思えます。そこには成功したクラブ、成功しないクラブなどという言葉も存在しないと思えます。各クラブを比較することも必要ないと思えます。一年間皆さんと共に実りあるロータリー活動ができればと思っております。



いわき常磐RC
 会長 上村 直人
 幹事 菅田 貴博

例会日：月曜日
 12：30～13：30
 場 所：常磐共同ガス(株)
 3F大会議室

この度、2021-22年度いわき常磐ロータリークラブ会長を仰せつかりました上村直人です。

10月18日に志賀ガバナーをはじめ4名の皆様に当クラブにご来訪を頂き、公式訪問が実施されました。各委員会ごとに発表しました今後の活動方針、活動計画の内容等に志賀ガバナーより丁寧なアドバイスを頂きました。誠にありがとうございました。

当クラブは昨年、前会長、幹事を中心として4名の新会員を迎える事が出来ました。今年も引き続き会員増強を計りクラブの活性化に努めていきたいと思えます。

また、会員相互の親睦がより深まる様、今年度例会期間中全会員に卓話をいただきます。奉仕の心、相互扶助の心を強く持ち、社会にそして地域に必要とされるロータリー活動を続けることが公共イメージア



10月18日 ガバナー公式訪問

ップにも自然と繋がっていくものと思えます。地道にそして確実に守るべきものは守りつつ、時代の変化に遅れることなく改革を進めたいと思えます。

1年間頑張ってお参りたいと思えますので何卒よろしくお願ひ申し上げます。



いわき内郷RC
 会長 神原 章僚
 幹事 飯田 祥平

例会日：第1、第2、第3水曜日
 11：45～12：45
 場 所：クレールコート

2021-22年度 いわき内郷ロータリークラブ第59代会長の神原章僚です。

先輩方が創り上げて下さった伝統と品格あるいわき内郷ロータリークラブの円滑な運営を常に心がけ、地域社会にロータリアンとして貢献すべく、7つの運営方針を掲げ、クラブ一丸となって前進します。

〈2021-22年度 クラブ運営方針〉
 「～もっと行動し、もっと成長する～」

- 1、クラブ会員増強
- 2、魅力ある例会運営
- 3、ロータリー奉仕デーの推進
- 4、ロータリー賞への挑戦
- 5、インターアクトクラブとの連携
- 6、財団、米山記念奨学会への協力
- 7、IT化の推進

10月19日(火曜日)にガバナー公式



10月19日 ガバナー公式訪問

訪問として、志賀利彦ガバナーをお迎えし、会長幹事をはじめ各委員会委員長、メンバー1人ひとりへ心温まるご指導またご助言を賜り、今後の活力になりました。



いわき勿来RC
会長 嵐 繁雄
幹事 林 毅彦

例会日：水曜日
12：30～13：30
場 所：ホテルミドリ

いわき勿来ロータリークラブは、1961年（昭和36年）12月5日に創立され、今年で60年を迎えることになりました。この歴史と伝統のある勿来クラブの60代目会長にご指名を頂き就任することになりました。

ガバナーの運営方針・活動目標を受け実践すると共に、周年事業として、地域貢献及び地域振興策として、JR常磐線勿来駅及び植田駅の駅前広場に設置された彫刻を、腰を下ろしゆっくりと観ていただくことができる背伸ばしベンチを設置すると共に、東日本大震災によって甚大な被害が生じた岩間地区にも追悼・鎮魂の場としての環境整備するため、同様の背伸ばしベンチを設置する。さらに、勿来地区の基幹公民である植田公民館の舞台幕は東日本大震災以降、劣化が著しく更新時期が過ぎているが、震災復興等のため舞台幕までは出来ずにいます。地域住民の為に気持ち



10月20日 ガバナー公式訪問

よく利用できよう更新の手助けをする。

また、創立50周年を迎える磐城農業高校インターアクトクラブへの支援・連携を深めます。クラブ会員全員の卓話の実施を継承します。

会員皆様のご指導、ご協力を得ながら、微力ではありますが会長職を果たして行く所存でおります。



いわき平RC
会長 坂本 佳友
幹事 関口 武司

例会日：木曜日
12：30～13：30
場 所：いわきワシントン
ホテル椿山荘

2021-22年度いわき平ロータリークラブの会長を務めさせていただきます。会長という重責に身の引き締まる思いを致しております。

RI会長方針、志賀利彦ガバナーの地区運営方針、活動目標を受けて今年度の当クラブの運営方針は以下の通りです。

- ・楽しいクラブ例会の開催
- ・ローターアクト、インターアクトとの連携促進
- ・ロータリー財団への理解を深め地区財団活動資金の活用をはかる
- ・ロータリー賞への挑戦
- ・米山記念奨学会への協力

以上、5項目の運営方針に沿ってロータリー活動を推進して参ります。特にクラブ例会を楽しくし、会員一人ひとりがクラブ内で役割を担い楽しくクラブづく



10月21日 ガバナー公式訪問

りを行うことにより、クラブ基盤の強化、さらに会員増強へとつなげて行きたいと思えます。

今年度1年間、会員の皆様と力を合わせてクラブ運営に誠心誠意努めてまいりますので何卒宜しくお願い申し上げます。



いわき平中央RC
会長 小澤 准一
幹事 大平 守彦

例会日：金曜日
12：30～13：30
場 所：いわきワシントン
ホテル椿山荘

2021-22年度、いわき平中央ロータリークラブ第31代会長の小澤准一と申します。

いわき平中央ロータリークラブ方針で掲げたDX対応では、コロナ禍での対応としてZoomを利用したオンライン例会を行い、30周年を2022年に迎えるにあたり、いわき平中央ロータリークラブのHP作成を通じ、HPをハブにし週報のデジタル化を紙と併用して行きたいと思えます。また、持続可能なロータリー活動、奉仕活動として、RIと志賀ガバナーが目標として掲げるDO MORE GORW MORE(もっと行動し、もっと成長する)EACHI ONE BRING ONE(みんなが一人を入会させよう)を自ら実践し範を示し、先輩ロータリアンからの学びを生かし、会員全員で意識した活動をしていきたいと思えます。

そして、2022年に30周年を迎え、いわき平中央ロータリークラブの諸先輩方の想いの継承を



10月22日 ガバナー公式訪問

していきながら、会員増強もRIや地区で掲げている多様性を図り(女性会員、若者など)、自由闊達ないわき平中央ロータリークラブでの持続可能なロータリー活動、奉仕活動を推進し「奉仕しようみんなの人生をゆたかにするために」を目標に進んでまいります。



いわき桜RC
 会長 宗像 直美
 幹事 船生美由紀

例会日：木曜日
 12：30～13：30
 場 所：いわきワシントン
 ホテル椿山荘

いわき桜ロータリークラブの特徴とい
 たしましては、女性みのクラブであり
 その個性を生かしながら、女性の目線
 で活動して参りたいと思っております。

今年度のクラブ方針

- わ・和 笑顔で和み楽しい例会
- わ・話 話し合い（連絡、相談、報告）
- わ・輪 クラブ全員が一つの輪になる
 そして輪が広がる様会員増強

また、日本さくらロータリー会とい
 う5クラブ共催の会があり、京都さくら
 ロータリークラブ、小金井さくらロータ
 リークラブ、行田さくらロータリークラブ、



10月26日 ガバナー公式訪問

水戸さくらロータリークラブの皆様方
 との毎年恒例となっております活動や、友
 好クラブである京都イブニングロータ
 リークラブとの活動、交流も計画して
 おります。どうぞよろしくお願い致します。



いわき平東RC
 会長 中野 庄内
 幹事 鈴木 栄一

例会日：水曜日
 12：30～13：30
 場 所：正月荘

いわき平東ロータリークラブ第55代
 会長の中野庄内です。

今期の当クラブテーマは「さあ、始め
 ようロータリーの活動を！」副題（ロー
 タリー活動を通し、自己研鑽に努める）
 です。

昨年よりの新型コロナ感染症禍にあっ
 て、当クラブの活動も著しく制限され現
 在に至っています。今期もまだ十分な活
 動には至っておらず、例会や理事会を
 Zoomなどの電子媒体を用い、蜜を避け
 つつ会員相互の交流と会の運営に当た
 っています。10月になってからは、新規感
 染者数も急激に減少しており、当クラブ
 の活動も慎重に平常に戻し、10月20日
 にはロータリー財団の地区補助金でいわ



10月27日 ガバナー公式訪問

き支援学校へ足踏み式手先消毒器を3基
 寄付させて頂きました。今後、会員相互
 の親睦を深め各委員会活動も積極的に進
 め、今期のテーマである自己研鑽と奉仕
 活動の充実を図ろうと思ひます。



いわき四倉RC
 会長 古市 三久
 幹事 新妻 芳文

例会日：毎月
 第2・4木曜日
 12：30～
 場 所：うなぎのながやま

今年度渡辺昌弘会長の後任として会長
 に就任することになりました。

過日志賀ガバナーに訪問をいただきご
 指導をいただきました。

地区大会にも参加をさせていただきました。
 地区リーダー研修「今、ロータ
 リーを考える」は参考になりました。経
 済とロータリー活動の密接な関係、高齢
 化の影響などロータリークラブの実態を
 垣間見ることができました。

当クラブは今年度4名の会員が退会
 いたしました。そのため現会員は7名とな
 りました。当クラブ会員の減少は、活動
 の停滞がクラブの存在感を低下させて
 いることが大きな要因とも言えます。昨年



10月28日 ガバナー公式訪問

は新型コロナ感染症の影響により更に活
 動が停滞しました。今年度は例会の充実
 を図り、地域に存在感を示せるロータ
 リークラブ活動目指して、会員拡大をつ
 なげる活動を取り組んでまいります。

ご指導よろしくお願い致します。



いわき小名浜RC
会長 村田 裕之
幹事 坂本 和久

例会日：火曜日
12：30～13：30
場 所：おもてなし うおしん

シェカール・メータRI会長は2021-22年度テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」を掲げました。

これををふまえ、いわき小名浜ロータリークラブは

1. 楽しく有意義な例会開催で参加の促進を図る
2. 会員増強と退会防止に取り組む
3. 会員間の親睦強化に取り組む
4. ロータリー奉仕デーを通じて「環境保全」を推進する
5. ロータリー賞に挑戦する
6. インターアクトクラブの設立支援をする
7. クラブのIT化を推進する
8. 従前慣行や諸問題について全体（グループ）討議を実施する
9. 地区行事に積極的に協力する



10月29日 ガバナー公式訪問

本年度は、いわき小名浜ロータリークラブ60年の歴史の中で、初めて地区ガバナーを輩出したします。志賀ガバナーを盛りたてて会員全員で共に有意義な一年にしていまいる所存です。

会員の皆様方のご指導、ご協力を切にお願い申し上げます。



須賀川RC
会長 菊地 一樹
幹事 関根 雅彦

例会日：月曜日
12：30～13：30
場 所：ホテル虎屋

「新しい時代へ向かって 絶やさない奉仕の活動を」

2021-22年度、第2530地区須賀川ロータリークラブ第59第会長を仰せつかることになりました、菊地一樹です。新型コロナウイルスの蔓延により、2021-22年度の運営は、例年通りにはいかない、特別な運営をせざるを得ない一年になりそうです。環境の変化は、さまざまなものを駆逐していくのですが、一方で、新たなものを生み出していく、ということもあると思います。新しい時代へ向かって、前向きに変化を受け入れ行動していきます。また、一方で、環境が変化しても変えてはいけないこともあ



11月1日 ガバナー公式訪問

るのではないかと思います。それは奉仕の心を絶やさないことが挙げられるのではないのでしょうか。変化を受け入れながらあわせてこれまでの良きロータリーのあり方を忘れずに活動していきたいと思ひます。



須賀川ぼたんRC
会長 味戸雄二郎
幹事 鈴木 幸一

例会日：水曜日
12：45～13：45
場 所：ホテルサンルート須賀川

9月8日開催予定の公式訪問を、感染状況悪化により延期していただきました。志賀ガバナーには、RI第2530地区最後のクラブ訪問となりほっとした笑顔を見せていただき、ぼたんRC会員へ特別なお土産を頂いた様で嬉しい気持ちでありました。合同例会時の講話やクラブ協議会でのご指導に、志賀ガバナーの穏やかな中にも芯のあるお人柄が感じられました。

ぼたんRCは、会員数は13名と小クラブですが、会員すべてが、欠かせない人材であり、仲間であり、会員が一つになって奉仕活動を行っている報告させていただきました。昨年度からは新型コロナウイルス過のなか、インターネットを使い「よい歯の笑顔写真コンテスト」実施、今年は第2回を開催します。他にも会員



11月1日 ガバナー公式訪問

が自ら行う積極的な奉仕活動の計画を発表していただきました。


志賀ガバナーには、コロナなど厳しい1年間ですが、前向きに行動されているのを拝見し勇気づけられました。お体を健やかに頑張ってください。

地区関係行事予定 (2022)


1月		2月		3月	
職業奉仕月間		平和構築と紛争予防月間		水と衛生月間	
1 (土)	元旦	1 (火)		1 (火)	
2 (日)		2 (水)		2 (水)	
3 (月)		3 (木)		3 (木)	
4 (火)		4 (金)		4 (金)	
5 (水)		5 (土)	第5回諮問委員会 いわき分区IM	5 (土)	青少年交換派遣学生 オリエンテーション
6 (木)		6 (日)	第3回ガバナー補佐予定者研修 県中分区IM	6 (日)	県北第二分区IM 県南分区IM
7 (金)		7 (月)		7 (月)	
8 (土)	青少年交換派遣学生 オリエンテーション	8 (火)		8 (火)	
9 (日)		9 (水)		9 (水)	
10 (月)	成人の日	10 (木)		10 (木)	
11 (火)		11 (金)	建国記念の日 中央分区IM	11 (金)	
12 (水)		12 (土)		12 (土)	会長エレクト研修セミナー (PETS)
13 (木)		13 (日)	相双分区IM	13 (日)	会長エレクト研修セミナー (PETS)
14 (金)		14 (月)		14 (月)	
15 (土)		15 (火)		15 (火)	
16 (日)	国際協議会 (GE)	16 (水)		16 (水)	
17 (月)	〃	17 (木)		17 (木)	
18 (火)	〃	18 (金)		18 (金)	
19 (水)	〃	19 (土)		19 (土)	県北第一分区IM
20 (木)	〃	20 (日)	地区チーム研修セミナー	20 (日)	
21 (金)		21 (月)		21 (月)	春分の日
22 (土)	後期地区委員会総会	22 (火)		22 (火)	
23 (日)		23 (水)	天皇誕生日	23 (水)	
24 (月)		24 (木)		24 (木)	
25 (火)		25 (金)		25 (金)	
26 (水)		26 (土)	第40回RYLA研修会	26 (土)	
27 (木)		27 (日)	第40回RYLA研修会	27 (日)	R L I 第四期パートII
28 (金)		28 (月)		28 (月)	
29 (土)	第2回職業奉仕委員会セミナー			29 (火)	
30 (月)	米山奨学生終了式 いわき勿来RC60周年式典			30 (水)	
31 (火)				31 (木)	

4月		5月		6月	
母子の健康手帳		青少年奉仕月間		ロータリー親睦活動月間	
1 (金)		1 (日)		1 (水)	
2 (土)		2 (月)		2 (木)	
3 (日)		3 (火)	憲法記念日	3 (金)	
4 (月)		4 (水)	みどりの日	4 (土)	ロータリー国際大会 (ヒューストン) (6/4~6/8)
5 (火)		5 (木)	こどもの日	5 (日)	
6 (水)		6 (金)		6 (月)	
7 (木)		7 (土)		7 (火)	
8 (金)		8 (日)	R L I 第四期パートⅢ	8 (水)	
9 (土)		9 (月)		9 (木)	
10 (日)	2022年規定審議会	10 (火)		10 (金)	
11 (月)	〃	11 (水)		11 (土)	
12 (火)	〃	12 (木)		12 (日)	会津若松西RC 60周年記念式典
13 (水)	〃	13 (金)		13 (月)	
14 (木)	〃	14 (土)		14 (火)	
15 (金)		15 (日)	地区研修・協議会 (会津若松市)	15 (水)	
16 (土)	社会・国際奉仕委員会セミナー	16 (月)		16 (木)	
17 (日)		17 (火)		17 (金)	
18 (月)		18 (水)		18 (土)	事務局員研修セミナー
19 (火)		19 (木)		19 (日)	
20 (水)		20 (金)		20 (月)	
21 (木)		21 (土)		21 (火)	
22 (金)		22 (日)		22 (水)	
23 (土)	二本松RC60周年記念式典	23 (月)		23 (木)	
24 (日)	米山奨学生歓迎オリエンテーション	24 (火)		24 (金)	
25 (月)		25 (水)		25 (土)	
26 (火)		26 (木)		26 (日)	
27 (水)		27 (金)		27 (月)	
28 (木)		28 (土)		28 (火)	
29 (金)	昭和の日	29 (日)		29 (水)	
30 (土)		30 (月)		30 (木)	
		31 (火)			


新 会 員 紹 介




●中央分区分 郡山西 RC
遠藤 純一 えんどう じゅんいち
 ●入会日 2021年10月20日
 ●職業分類 配管設備業
 ●勤務先 (株)エンドウ




●中央分区分 郡山東 RC
牧野 哲也 まきの てつや
 ●入会日 2021年10月1日
 ●職業分類 繊維工業
 ●勤務先 株式会社 宝栄マーク




●中央分区分 郡山東 RC
宗像 紘太郎 むなかた こうたろう
 ●入会日 2021年10月1日
 ●職業分類 建設業
 ●勤務先 八光建設株式会社



●中央分区分 郡山西北 RC
櫻井 博幸 さくらい ひろゆき
 ●入会日 2021年10月6日
 ●職業分類 普通銀行
 ●勤務先 (株)東邦銀行 郡山卸町支店



●中央分区分 郡山安積 RC
清水 研一郎 しみずけんいちろう
 ●入会日 2021年10月5日
 ●職業分類 広告業
 ●勤務先 (株)ジオス




●中央分区分 郡山安積 RC
東條 太郎 とうじょう たろう
 ●入会日 2021年10月26日
 ●職業分類 冠婚業
 ●勤務先 アルファクラブ(株)バルヴィ




●中央分区分 郡山アーバン RC
三本 照美 みもと てるみ
 ●入会日 2021年10月13日
 ●職業分類 鑑定業
 ●勤務先 M's 行動科学研究所



●会津分区分 会津若松城南 RC
國廣 聡 くにはひろ あき
 ●入会日 2021年10月1日
 ●職業分類 エクステリア外構工事
 ●勤務先 (株)Loop



●いわき分区分 いわき小名浜 RC
山本 賢二 やまき けんじ
 ●入会日 2021年10月12日
 ●職業分類 電気供給
 ●勤務先 サミット小名浜エスパワー株式会社



●県北第二分区分 飯坂 RC
西脇 徳幸 にしわき のりゆき
 ●入会日 2021年10月1日
 ●職業分類 信用金庫
 ●勤務先 福島信用金庫 飯坂支店



●県南分区分 白河 RC
高橋 佳男 たかはし よしお
 ●入会日 2021年10月12日
 ●職業分類 管工事業
 ●勤務先 株式会社 高橋工業



●県南分区分 白河 RC
大戸 和美 おおと かずみ
 ●入会日 2021年10月12日
 ●職業分類 電気工事業
 ●勤務先 有限会社 大戸電設



●県南分区分 白河 RC
小山田 亮 おやまだ りょう
 ●入会日 2021年10月12日
 ●職業分類 土木工事業
 ●勤務先 (株)小山田組

※会員数純増ランキングの訂正について

ガバナー月信10月号に2020-21年度会員数純増ランキングを発表いたしました。純増3名(地区63クラブ中第9位)を達成されたいわき常磐ロータリークラブ(磯上佐太彦会長)が漏れておりましたので、お詫びし追加訂正させていただきます。

2020-21年度会員増強・拡大・ロータリー情報委員会委員長 比佐 臣一

物 故 会 員

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます



●県南分区分 白河西 RC
三瓶 徹 さんぺい とおる
 2021年10月3日 ご逝去
 享年 52歳
 ロータリー歴 12年



10月会員数報告とMy ROTARY 登録率・生年月日登録率

分 区	クラブ	7/1現在会員数 (内女性)	前月末会員数 (内女性)	1日付け入会者数 (内女性)	2日～月末入会者数 (内女性)	当月退会者数 (内女性)	当月末会員数 (内女性)	例会 回数	My ROTARY 登録率※	生年月日 登録率※
中央分 区	郡 山	98 (0)	97 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	97 (0)	4	18.37 %	21.43 %
	郡山西	38 (0)	39 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	40 (0)	4	76.92 %	5.13 %
	郡山東	34 (3)	33 (3)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (3)	3	80.00 %	57.14 %
	郡山南	90 (12)	88 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	90 (13)	4	78.89 %	85.56 %
	郡山北	39 (1)	40 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (1)	4	55.00 %	17.50 %
	郡山西北	42 (1)	41 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	42 (1)	4	31.71 %	9.76 %
	郡山安積	51 (3)	49 (3)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	50 (3)	4	28.57 %	18.37 %
	郡山アーバン	30 (15)	29 (15)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	30 (15)	2	66.67 %	30.00 %
	郡山コスモス	15 (4)	17 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (3)	2	76.47 %	64.71 %
福島グローバル	18 (2)	18 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (2)	3	72.22 %	94.44 %	
中央分区分小計		455 (41)	452 (41)				459 (41)		58.48 %	40.40 %
県北第 一分区	福 島	94 (5)	95 (7)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	94 (7)	4	100.00 %	96.84 %
	二本松	37 (2)	39 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	39 (4)	4	66.67 %	94.87 %
	福島南	70 (6)	70 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	70 (6)	4	72.86 %	100.00 %
	福島西	23 (2)	23 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	23 (1)	3	73.91 %	95.65 %
	福島中央	50 (3)	51 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (4)	4	100.00 %	100.00 %
	二本松あだたら	35 (5)	35 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (5)	3	91.43 %	97.14 %
	福島21	42 (4)	42 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	42 (4)	2	95.24 %	97.62 %
県北第一分区分小計		351 (27)	355 (31)				354 (31)		85.73 %	97.45 %
会津分 区	会津若松	51 (0)	52 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	52 (0)	4	36.54 %	92.31 %
	喜多方	42 (0)	44 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	44 (0)	4	95.45 %	100.00 %
	会津若松西	24 (0)	24 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (0)	4	62.50 %	91.67 %
	猪苗代	26 (4)	26 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	26 (3)	3	88.46 %	88.46 %
	会津坂下	32 (0)	33 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	33 (0)	4	66.67 %	12.12 %
	田 島	33 (0)	35 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (0)	4	62.86 %	71.43 %
	会津若松南	16 (1)	16 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (1)	3	31.25 %	100.00 %
	会津若松城南	24 (0)	24 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (0)	4	44.00 %	100.00 %
	喜多方中央	32 (1)	31 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	31 (1)	3	80.65 %	96.77 %
	会津若松中央	19 (8)	19 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	19 (6)	5	89.47 %	94.74 %
会津分区分小計		299 (14)	303 (11)				305 (11)		65.78 %	84.75 %
いわき分 区	いわき平	50 (0)	51 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (0)	4	21.57 %	98.04 %
	いわき小名浜	70 (0)	71 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	72 (0)	3	29.58 %	97.18 %
	いわき勿来	39 (0)	39 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	39 (0)	4	33.33 %	100.00 %
	いわき内郷	25 (1)	23 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	23 (3)	3	28.00 %	56.00 %
	いわき常磐	20 (0)	19 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	18 (0)	1	30.00 %	30.00 %
	いわき平夷	38 (2)	41 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	41 (3)	3	92.68 %	90.24 %
	いわき四倉	11 (3)	10 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (3)	1	27.27 %	100.00 %
	いわき平中央	28 (4)	31 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	31 (4)	5	25.81 %	93.55 %
	いわき桜	14 (15)	14 (14)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (14)	3	85.71 %	100.00 %
いわき分区分小計		296 (25)	299 (27)				299 (27)		41.55 %	85.00 %
県北第 二分区	飯 坂	41 (4)	40 (4)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	41 (4)	4	100.00 %	100.00 %
	福島北	53 (1)	53 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	53 (1)	4	100.00 %	100.00 %
	保 原	28 (1)	28 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	28 (1)	4	67.86 %	100.00 %
	福島東	40 (3)	40 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (3)	5	82.50 %	100.00 %
	梁 川	17 (1)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	16 (2)	3	70.59 %	100.00 %
	川 俣	36 (2)	34 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	34 (2)	3	61.11 %	100.00 %
	福島しんたつ	21 (3)	20 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (2)	4	60.00 %	100.00 %
県北第二分区分小計		236 (15)	232 (15)				232 (15)		77.44 %	100.00 %
県南分 区	白 河	42 (3)	39 (2)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	42 (2)	4	30.77 %	12.82 %
	須賀川	45 (0)	46 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	46 (0)	4	17.39 %	84.78 %
	東白川	11 (0)	11 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (0)	4	45.45 %	100.00 %
	石 川	36 (1)	35 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (1)	4	28.57 %	100.00 %
	矢 吹	10 (1)	10 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (1)	3	30.00 %	40.00 %
	白河西	64 (5)	65 (6)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	64 (6)	3	76.56 %	100.00 %
	須賀川ぼたん	13 (0)	13 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	12 (0)	3	50.00 %	91.67 %
	白河南	16 (0)	16 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (0)	4	12.50 %	0.00 %
県南分区分小計		237 (10)	234 (10)				236 (10)		36.41 %	66.16 %
相双分 区	原 町	23 (0)	24 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (0)	2	25.00 %	100.00 %
	相 馬	29 (4)	31 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	31 (4)	3	29.03 %	87.10 %
	浪 江	44 (2)	44 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	44 (2)	1	29.55 %	100.00 %
	富 岡	40 (3)	42 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	42 (5)	2	23.81 %	100.00 %
	原町中央	42 (6)	43 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	43 (6)	2	16.28 %	97.67 %
	南相馬	24 (3)	25 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (3)	3	92.00 %	100.00 %
相双分区分小計		202 (18)	209 (20)				209 (20)		35.94 %	97.46 %
県中分 区	本 宮	37 (5)	36 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	36 (7)	4	36.11 %	100.00 %
	三 春	23 (2)	23 (2)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	23 (2)	4	69.57 %	86.96 %
	常 葉	23 (0)	24 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (0)	2	54.17 %	100.00 %
	滝 根	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1	100.00 %	100.00 %
	船 引	45 (3)	45 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	45 (3)	3	60.87 %	8.70 %
小 野	20 (0)	20 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	19 (1)	2	20.00 %	45.00 %	
県中分区分小計		150 (10)	150 (13)				149 (13)		56.79 %	73.44 %
2530地区合計		2,226 (160)	2,234 (168)				2,243 (168)		57.26 %	80.58 %

※7/1現在会員数には7/1入会者9名・退会者1名を含んでいます。

入会者数：郡山東RC 1名・郡山南RC 2名・福島21RC 1名・いわき常磐RC 1名・飯坂RC 2名・福島北RC 1名・川俣RC 1名

退会者数：会津若松南RC 1名



職業奉仕委員会
副委員長

齋藤 純一
(会津若松西 RC)

相互扶助の精神

ロータリアンが被災者となったときの対応については対立する意見があります。

ひとつは、ロータリーとしては支援すべきではない。その理由としてロータリーは相互扶助をしてはならないから。それに対して、ロータリアンは友でありファミリーなので、当然物心両面で支援すべきであると。現時点でのロータリーとしての考え方と行動は前者の考えに近い方が多いように感じています。私見ではありますが、1905年にロータリークラブが誕生し、その目的は親睦と互惠取引でしたが、ドナルド・カーター事件を契機に互惠取引の禁止がなされ現在に至っています。この互惠取引が、相互取引や物質的相互扶助や経済的相互扶助という表現に代わり、加えて「超

私の奉仕」という意味合いが後押しされ、現在では相互扶助の禁止と理解しているロータリアンが数多く存在すると拝察します。互惠取引と相互扶助の本質は異なるものであり、相互扶助の存在しないロータリーはあり得ないと考えます。ポール・ハリスは、「相互扶助の観念は、一般的な助けや役立ちの観念に道を譲った。それを端的に示すのが「奉仕」“service”とすることである。」と言っています。つまり自分たちだけの相互扶助から外部への拡張を意味します。コリンズの「超私の奉仕」も「自分たちのためだけでないサービス」を意味し、シェルドンの「最も奉仕するもの最も多く報われる」も自分たちだけではなく広く一般にも通用する相互扶助の原則にすることがロータリーの原点だったのではないのでしょうか。これこそが内にも外にもお互いに助け合う、お互いに分かち合うところである「相互扶助の精神」なのです。これが「奉仕の理念」に形を変えて、現在に至るまでロータリーの一貫した思想だと考えます。親愛なるロータリアンが嘆き苦しんでいるときにロータリーとして手を携えることは出来ないのでしょうか？ロータリーとしての相互扶助の在り方を明確にする必要があると思いますが皆様はどうお考えでしょうか？

新たな地平線を発見しよう



EXPLORE
CREATE
CHANGE
INNOVATE
INSPIRE
SERVE



ロータリー国際大会 2022

2022年6月4日～8日

米国テキサス州 ヒューストン

登録料	12/15まで	\$475
	12/16～3/31	\$575
	4/1～6/8	\$675



国際ロータリー第2530地区 2021-22年度

第40回RYLA研修会

参加者募集



テーマ **SDGsの理念に合致する事業を
リーダーとして企画しよう**

開催日 **2022年2月26日(土)27日(日)**

開催日 **磐梯熱海温泉ホテル華の湯**

新型コロナウイルス感染症が拡大した場合は、スケジュールを2月26日だけとし、Zoomによるオンライン研修会として開催いたします。

RYLA研修会 募集要項

参加資格 18歳～40歳くらいまで
学生・社会人・ロータリーファミリー
募集人員 80名
参加費 10,000円
各クラブから1名以上RYLA研修生の参加をお願いいたします。



講師 **鈴木 文健 氏**

- ・郡山市出身の俳優
- ・中テレ番組「ゴジてれChu!」
- ・「ブンケン歩いてゴミ拾いの旅」
- ・中テレSDGsアンバサダー



講師 **大内 克泰 氏**

- ・遊VIVA GYM代表
- ・ライフキネティック日本支部
- ・公認マスタートレーナー
- ・日本スイミングクラブ協会特別講師